

重点活動① 【自主】
〔教育活動領域〕

① 地域の特性（商店街・上田城址）、自然（風土）、歴史、人を核にして、児童が課題（感謝・貢献・発展・共生等）を持ち、地域のよさや人の生き方を継続的・発展的・体験的に学ぶ「ふるさと学習」の推進

- ・**学級、学年でテーマを決めて実践**
- ・縦割り班による太郎山登山・**上田城跡公園清掃**
- ・児童会（なかよし集会）、町別子ども会

② 清明小のよさ、受け継ぐべきもの（精神・姿・施設）を意識した主体的・自主的な生活づくりや児童会活動

- ・3つの約束「あいさつ」「返事」「靴そろえ」・3つのモットー
- ・無言清掃・児童会月目標の設定と週間活動の企画

③ 五感を刺激する価値ある体験を取り入れた活動

- ・**学年畑の増設**・花づくり、学校の環境を生かした学習活動の工夫や取組
- ・**継続的な朝マラソン**・全校体育での積極的な体づくり・身体みがき、姿勢作り

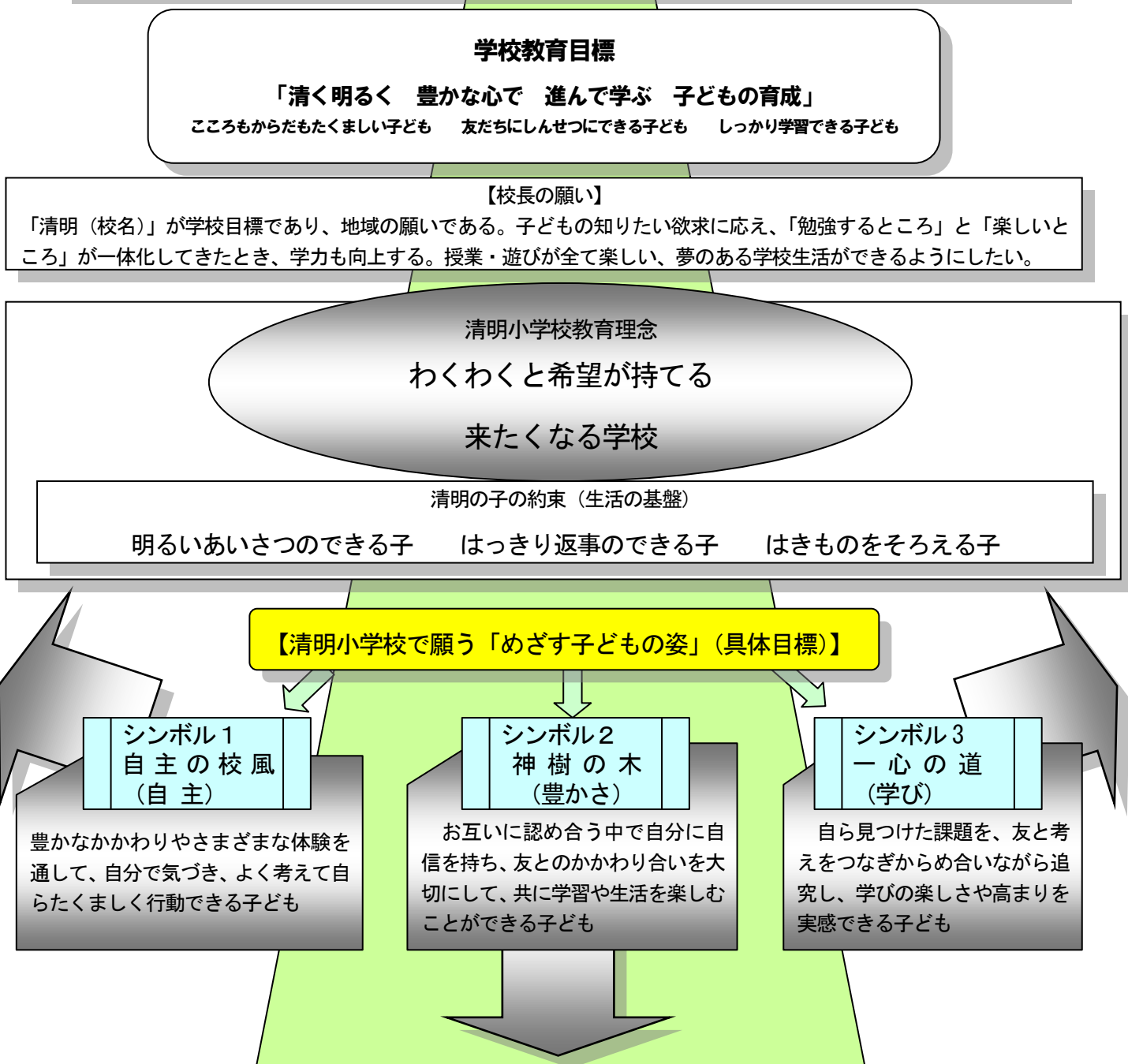
④ 自分に自信を持って豊かに表現し、互いのよさに学び合い、集団として頑張る場づくり

- ・個々の学びの足跡が生きる音楽会・運動会

〔学校運営領域〕

- 地域の特性、自然を核にし、継続的・発展的な取組ができる生活科や総合的な学習の体験活動の計画立案と見直しをもった運営
- 個々の取り組みのよさや意欲・技能の高まりにつながる外部講師・地域の方と学ぶ学習
- 全職員で個々の育ちをとらえ、その後の指導に生かしていく音楽会・運動会と3学期の1年間まとめの評価と支援
- 活動の意味やねらい、活動の成果が伝わり、やりがいを感じることができる教育活動の発信（学校・学年だより、マスコミの活用）
- 朝の活動、業間及び放課後の遊びの時間の保障
- 子どもの安心・安全を守り、共に子どもを育てる地域との協働・連携の強化
 - ・子どもとつながる安パト隊・自治会、公民館との連携・学校関係者評価

平成27年度 清明小学校 グランドデザイン



重点活動③ 【学び】
〔教育活動領域〕

① **学力向上に向けた**授業の確立

- ・一心になって取り組める、個の追究を支える必要感のある学習問題と学習課題の設定
- ・**個の考えと、友の考えを、関係づけながら、繰り返し、高め合う場の設定**
- ＜思考する力の育成＞
- ・振り返り（学びや成長の実感、次時の課題）
- ・学びの足跡が見える板書の構造化・学習カードの活用・定着（繰り返し・練習ドリル・応用）
- ・**「聴く力」を育む実践的な指導**

② 個の学びの充実を図る TT や教科担任制の充実

- ・小学校担任の主体性を生かす中学数学専科 TT
- ・個の考えのよさを生かす算数少人数指導・TT
- ・学年内交換授業の拡大

③ 重層的な学力観を基盤に、教科等で培った基礎的学力が活かされ融合する総合の時間との関連指導

⑤ 朝の「ドリル学習」や**家庭学習の手引き配布による家庭学習の効果的実践・継続**

⑥ **立腰教育による授業に向かう姿勢作り**

〔学校運営領域〕

- 教材研究・教材の開発、課題を明確にした授業づくり、自己研修課題の共有
- 子どもを中心に据えた一人一公開授業による、実践的授業研究の推進**
- 中学の数学担当による算数専科授業と、子どもや互いの取り組みを理解し合う二中との連携
- 職員の専門性を生かし、個々の学びの充実を目指した TT や教科担任制による指導の充実
- 食生活・生活リズム等についての P T A との協力・食育の一層の推進、学校保健委員会の充実
- 達成可能な中間・総括目標の設定と具体的な手だてを決めだしての実践と **NRT、PDCA 調査による評価で課題の明確化**。運営や指導の改善
- 2つの研究部会設置により、NRT、全国学調等の結果を受けた、学力向上に向けた授業改善・指導の充実**

重点活動② 【豊かさ】〔教育活動領域〕

① どの子にも自分の居所があり、友のよさやともに学ぶ楽しさを感じられる授業や学級・生活づくり・**友だちづくり**

② 「人を人として大事にする」人権同和教育・道徳の推進

- ・**清明小なかよし宣言の実現**・いろいろな子を受け容れる姿勢・**自尊感情や自己肯定感の高揚**・**挨拶の重点化**
- ・「命の大切さ」「自他の存在の大切さ」「人の生き方や行為のよさ」に気づく道徳教育・困っている子に寄り添う

③ 相互理解のかかわりを深める新たな交流教育の構築

- ・双方向性のある交流活動・**清明小なかよし祭りでの交流**・たんぽぽ・ひまわりさんと他学級との交流から理解へ

④ 全校や地域に働きかける児童会活動や縦割り班活動

- ・地域施設へ車椅子を贈るためのアルミ缶集め・地域施設訪問交流会・仲良し昼食会 児童活動の活性化
- ・太郎山登山・全校で仲良く遊ぼう会や全校草取りによる交流・上田公園落ち葉清掃による交流

〔学校運営領域〕

- 個々の児童理解をもとにした個に応じた見直しのある継続的な支援
- ・主体性をもった特別支援学級の運営・普通学級に在籍する、特別な支援を要する児童への支援
- ・心の相談員・特別支援教育支援員の効果的な配置と活用
- ・外部専門機関、幼保・中との連携のあり方
- 他とのかかわりを深め、自他のよさに気づき、共に学ぶよさを感じられる人権同和教育の推進
- 子ども一人一人を生かす柔軟な学級経営・学年経営＜Q-U＞の活用>
- 「命の大切さ」「自他の存在の大切さ」「人の生き方や行為のよさ」に気づく道徳教育の推進
- 思いやりやかかわり、奉仕の心・福祉の心を育てる児童会の運営
- 子ども同士の豊かなかかわりを保障し、全校で協働して取り組める活動の位置付け

全ての活動をささえるもの 【子どもの姿】・子どもたちのもつ明るさ・素直さ、他を受け入れる柔らかさ・温かさ・学ぶこと追究することに喜びを見出し、主体的に活動を生み出す意欲や力

〔教師集団〕・清明に誇りを持ち、自主の校風を教師自らが率先し、気づき示す教師集団・温かな目で子どもをとらえ、全職員で助け合い高め合って子ども育てる気風

〔保護者・地域〕・地域の学校としての愛着や伝統校として誇りをもって協力する保護者・地域・施設・子どもの健やかな育ちや安全を願い、見守り支える安パト隊員・地域・行政